



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

## 知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 3360 号 2016.11.23 発行

いちからわかる！「精神保健指定医」

朝日新聞 2016年11月22日

コブク郎 医師がたくさん処分されたと聞いたよ。

A 「精神（せいしん）保健（ほけん）指定医（していい）」のことだね。重い精神障害の患者（かんじゃ）を本人の同意なしに、家族らの同意で「医療（いりょう）保護入院」させたり、知事らの命令で「措置（そち）入院」させたりするかを判断できる。精神科医に一般的（いっぱんてき）な資格で、精神保健福祉（ふくし）法に基づき厚生労働大臣が指定する。今回、89人が資格を取り消された。

コ どうすればなれる？

A 医師として5年以上、精神障害の診療（しんりょう）も3年以上の経験が必要だ。申請（しんせい）時に重い統合失調症（とうごうしつちょうしょう）など

### 精神保健指定医の資格取得の流れ



6分野の8例以上の症例（しょうれい）報告を出すのが、対象は週4日以上診療にあたるなどした患者でなければならない。

コ なぜ取り消しに？

A 49人は診療に十分かわかっていない症例を報告し、上司の指導医40人がその内容の確認を怠（おこた）った。当直時に熱を診（み）ただけの患者の症例報告をしていた例もあった。複数の医師が処分された大学病院や精神医療の中核（ちゅうかく）病院もある。

コ なぜ不正を？

A 措置入院の判断など、指定医にだけ認められる医療行為（こうい）が多く、早く資格を取りたいという医師の事情がある。病院にとっても、ふつうの医師より診療報酬（ほうしゅう）が優遇（ゆうぐう）される場合があり、経営上の利点がある。

コ 不正はなくなるの？

A 今回の不正は、昨年発覚した聖（せい）マリアンナ医大病院（川崎（かわさき）市）での不正取得問題を受け、2009年1月以降の3万超（ちょう）の症例報告をデータベース化して判明した。厚生労働省は今後も続けて「同様の不正は見逃（みのが）さない」と言う。審査（しんさ）に面接を加えるかも検討する。

コ なるほど。

A 患者の身体を拘束（こうそく）したり部屋に閉（と）じ込（こ）めたりするなど、人の自由を奪（うば）うこともできる資格だけに、指定医には確かな人権意識と倫理観（り

んりかん)が必要だ。信頼(しんらい)回復の取り組みもすすめてほしいね。(寺崎省子)

セーラームーンが性感染症予防PR 特製コンドームも 朝日新聞 2016年11月21日  
「美少女戦士セーラームーン」のキャラクターが性感染症の予防や検査の大切さを訴えるコンドームのパッケージ=厚生労働省のウェブサイトから



若い女性に感染が広がっている梅毒などの性感染症の予防に役立てようと、厚生労働省は、人気漫画・アニメの「美少女戦士セーラームーン」が「検査しないとおしおきよ!!」と呼びかける啓発ポスターなどを作成し、2



1日に発表した。自治体を通じて成人式などで配るという。

梅毒はコンドームを使わない性交渉などで感染する細菌性の病気。検査は一部の保健所では無料で受けられ、服薬で治療できるが、感染に気が付きにくい。厚労省によると、2015年の報告患者数は10年の約4・3倍の2697人まで増えた。今年は10月中旬までに3千人を超えている。

特に20代女性の感染が目立つため、この世代に人気がある同作品の原作者・武内直子さんに協力を求めたところ快諾を得た。外装にイラストが入ったコンドーム6万個、早期発見の重要性をアピールしたポスター5千枚とチラシ16万枚を作り、配布する。

武内さんは「セーラームーンの声がファンや皆様に理解され、検査に結びつくことで、多くの方がより健康に過ごせることを願っております」とのコメントを出した。(竹野内崇宏)

認知症・障害者の徘徊対応 中学生と協力、「優導」に変更 南九州・別府



南日本新聞 2016年11月22日  
地域住民と一緒に「優導」模擬訓練に参加する別府中学校の生徒=南九州市颯娃町別府

南九州市颯娃町別府の社会福祉法人と2自治会は12日、認知症や知的障害がある人への対応を学ぶ「徘徊(はいかい)模擬訓練」の名称を、「ハッピーサポートプロジェクト 優導(ゆうどう)模擬訓練」に変更して実施した。地元の別府中学校3年生が福祉の授業で考えた名称で、訓練にも参加した。関係者は

「優しい言葉をつけてもらった。認知症や障害に寄り添う思いが広がれば」としている。新たな訓練名は9月下旬、施設職員が行った授業で生まれた。

職員は、認知症の高齢者や知的・精神障害がある人が歩き回る行動について、あてもなくさまよっているのではなく本人なりの理由があり、徘徊は偏見や差別につながるとの意見を紹介。生徒34人は6班に分かれ、徘徊に代わる言葉を探した。

訓練は中学校の土曜授業に合わせて実施。生徒は、住民ら約30人と地区を歩き、道に迷っている人を見つけた際の対応を学んだ。

## 大阪市と大阪シティ信金 7分野で連携協定結ぶ 大阪日日新聞 2016年11月22日

### 連携協定締結式



大阪市は21日、市内全24行政区に店舗がある大阪シティ信用金庫（本店・中央区）と包括連携協定を結んだ。区役所と店舗が行政区単位で協働し、教育や福祉など地域課題の解決に一役買う。

協定書を交わした吉村市長（左）とシティ信金の河村理事長＝21日午後、大阪市役所

信金は「地域貢献」が活動の柱で、市内に46店舗があるシティ信金は地域の清掃や中学生の職場体験の受け入れ、市主催事業への協賛をしてきた。市は区の特長や実情に応じた行政を進めており、地区単位で連携を緊密にする狙いがある。

協定は福祉、教育、地域活性化など7分野。高齢者の見守りや防災を強化するほか、市からの情報を基に、子育て支援などの地域課題に取り組むNPOや企業への融資も見込んでいる。

協定書を交わし、吉村洋文市長は「民間と協力した課題解決が求められている。地域社会の一員として活動を進めたい」、シティ信金の河村正雄理事長は「地元に着目したサービスを通じ、より一層地方創生を進めたい」とあいさつした。

## 民生委員・児童委員の担い手不足 低い定員充足率 大阪日日新聞 2016年11月22日

民生委員・児童委員の担い手が不足している。高齢単独世帯の増加や地域コミュニティーの希薄化に加え、大阪府の場合は生活保護率や児童虐待相談対応件数が全国ワーストの事情も担い手にとっては「負担」となり、府内の定員数（1万3662人）に対する充足率は95.9%と全国で3番目に低い。地域福祉の最前線に位置する民生委員をいかに確保するか。府が試みた対策は、大学生による活動体験を通じた「魅力」の見える化だった。



### ■PRコンテンツ

大学生が定年退職の男性向けに作成したPRコンテンツ＝大阪市北区

「地域で信頼されている」。この夏に体験した大阪府立大、関西学院大、立命館大の学生23人は、大阪市北区で20日に開いた報告会で、見守り活動をはじめ祭りの手伝いもする民生委員を「縁の下の力持ち」と表現。民生委員活動への参加を促すボランティア休暇制度の創設を企業側に呼び掛ける案も示した。

担い手の裾野を広げるため、府が学生に着目したのは訳がある。「民生委員・児童委員制度の在り方検討部会」の牧里毎治・関西学院大教授は「孫と祖父母の関係を社会に生かすことで民生委員の活動を伝えたい」と話す。つまり、60～70歳代が大半を占める現在の民生委員にとって孫世代に当たる学生が活動の「伝道師」になれば親世代の年齢層に波及するという見立てだ。

実際、担い手として男性の比率が低い実態に注目した学生は、定年退職する男性向けのPRコンテンツを発表し「会社員時代のやりがいが見えれば楽しい」と提案。学生を

受け入れた堺市の民生委員、中辻さつ子さん（69）は「つらいこともあるけど、人との出会いが楽しいこともある」と呼応した。

#### ■方面委員制度

大阪府はもともと民生委員の前身「方面委員」制度を1918年に始めた経緯がある。当時の林市蔵知事が、夕刊を売る母親と女の子が気になって家庭の状況を調べたところ、夫が病で倒れて、4人の子どもを抱えながら夕刊売りで生計を立てていることが判明。これを機に管内のいくつかの方面（地域）に委員を配置して生活状況の調査・救済の実務に当たったとされる。

その方面委員制度が創設されて間もなく1世紀。学生による「魅力」の見える化プロジェクトも全国初の試みであり、植田浩副知事は「今回のモデル事業の成果を踏まえて新たな大学や自治体の参画を得ながら取り組みを強化したい」と語った。地域の福祉力向上を図る大阪モデルの確立が待たれる。

#### ミニクリップ

**民生委員・児童委員** 民生委員は厚生労働大臣から委嘱された特別職の地方公務員で任期3年、再任可。無報酬のボランティアとして活動し、児童委員を兼ねる。全国統一の制度であり、全市町村で定数が定められている。全国の定数は23万6292人で、充足率は97.9%（2014年度末時点）。

#### 【震度5弱・津波】NHKの緊迫した避難呼びかけ…ツイッターで「教訓が生きた」や「精神的に疲れます」などの声

産経新聞 2016年11月22日

福島県沖を震源とするマグニチュード（M）7.4の地震で、NHKは22日、津波警報の発令に伴い「つなみ！にげて！」とひらがなのテロップを津波の到達時間とともに表示した。民放各社も災害報道の特別画面に切り替えて避難を呼びかけた。

NHKのアナウンサーは「立ち止まったり、海の様子を見に行ったりしないでください」などと力い調子で繰り返した。NHKは、東日本大震災時の報道で「強い調子で避難をすよう求めるべきだったのではないかな」などの反省点から災害報道を見直していた。

これに対しツイッターでは「文字も赤のひらがなで、よかった。私たちは、少しずつ、過去のことを教訓にして改めていくことができる」「今朝のNHKの放送は怖かった。緊急事態にそなえるスイッチがすぐ入った」などと評価する声が上がった。一方、「NHKのアナウンサーのそれは鬼気迫るものすら感じた」「NHKの映像見ると精神的に疲れます」などの意見もあった。

同局はこの日放送予定だった連続テレビ小説「べっぴんさん」を休止し、23日午前8時に放送を延期した。

#### お年寄りの「財産の健康」を目指す「金融老年学」とは 慶大や野村HD、認知機能に応じた資産管理のノウハウ確立

日本経済新聞 2016年11月22日

お年寄りの認知機能に応じた資産管理のノウハウ蓄積は超高齢社会の課題となる＝PIXTA

野村ホールディングスと慶応大学は高齢者の資産運用に関する共同研究を始めた。認知能力が低下する高齢者の個人金融資産を適切に管理・運用する金融ジェロントロジー（老年学）と呼ぶ領域が研究対象になる。2020年東京五輪・パラリンピックに向け健康増進や健康寿命延伸についての社会的な関心が高まるなか、高齢者の「資産寿命」についても適切に管理できるような仕組み作りに取り組む。



野村側からは営業担当者や野村資本市場研究所の研究員らが共同研究に参加。慶大が6月に開設した「ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター」と連携して、営業の現場でも役立つ研究成果を出せるようにする。野村証券の岩崎俊博副社長（野村資本市場研究所社長）は「高齢者の『資産寿命』を延ばすためのサポートができる」と研究成果を活用した顧客サービスの拡充に意欲をみせる。

超高齢社会を迎えるなかで、慶大は「長寿」をテーマにした横断的な研究を最重点分野の一つと位置づけ、経済学部 駒村康平教授、医学部 武林亨教授ら第一線の研究者を集めた研究体制を整えている。今回の野村との共同研究で、高齢者の資産管理・運用についても研究分野となる。

文部科学省のスポーツ・文化・ワールド・フォーラム「官民ワークショップ」に参加した野村証券の岩崎俊博副社長（右）

「医療機関とも連携して高齢者の認知機能低下がどのようなプロセスで起きるのかを研究したい」。10月下旬、文部科学省などが開いた東京五輪・パラリンピック関連の国際会議の席上、両者が共同研究の狙いを明かした。会議のワークショップに参加した岩崎副社長は清家篤慶応義塾長ら慶大側との共同研究を発展させ、金融学にとどまらず、学際的な研究を展開する考えを示した。



慶大の武林教授は脳の信号からコンピューターを操るBMI（ブレイン・マシン・インターフェース）技術を活用し、脳卒中患者の手のまひを改善させた研究事例などを紹介。金融老年学の研究について「テクノロジーによって、体などの機能が低下した高齢者に何ができるのかという論点が必要」と強調した。

清家塾長はお年寄りの資産管理で直接話し合う証券会社の営業担当者が「認知機能低下を最初に認識する場合がある」と指摘。岩崎副社長は「（認知機能低下の）兆候があった場合、自治体や地域包括支援センターに連絡をする動きが始まっている」と述べ、地域社会との連携を重視する姿勢を示した。

証券会社がこの問題に取り組む背景には、かつて高齢者への金融商品の販売姿勢が問題になった教訓がある。この問題を受け、13年に日本証券業協会が75歳以上の高齢者に金融商品を販売する際の自主規制ルールを策定。仕組みが複雑な金融商品を販売する際に、営業担当者の役職者が顧客と面談して勧誘が適正かを判断することを義務づけている。この規制について岩崎副社長は「高齢者の認知機能低下は一律ではない。年齢で区別するには問題がある」と一律適用の難しさも指摘する。

認知症の研究が進めば、「75歳」で線引きして一律に規制するよりも、認知機能のレベルに合わせたきめ細かい対応が可能となる。野村が着目するのは「任意後見制度」。認知症などで投資判断などの能力が低下する前に、身内や弁護士などと契約して資産管理などを任せる成年後見制度の一つ。任意後見契約の証書作成件数は15年に過去最多の1万774件に達し、10年前と比べて約2倍に増えている。

**野村ホールディングスと金融ジェロントロジーの共同研究を始めた慶応の清家篤塾長**



本人、その家族、弁護士や司法書士ら専門家が後見について話し合う場面で、証券会社の営業担当者が資産運用の助言などを求められれば、「早い段階で相談に乗って、高度なサポートを提供できる」（岩崎副社長）。財産管理だけでなく、どのような介護や医療を受けたいのか、ノウハウを持った営業担当者が顧客の要望を聞きだす段階から関与できれば、財産管理についての提案力も高まる。

元気に生活できる健康寿命が延びたとしても、家計が将

来の医療・介護に必要な資金について不安を抱えるならば、「長寿リスク」が顕在化してしまふ。健康寿命に合わせて、資産が尽きぬように「資産寿命」も延ばす必要がある。かつて認知機能の低下したお年寄りに高額商品を売りつけた証券業界の反省を生かし、金融老年学の共同研究で需要開拓の可能性を模索する。岩崎副社長は「資産寿命の延びを目指し、資産の保護・保全を超えた運用を行う人が増えれば、日本経済の成長マネーの供給維持につながる」と強調する。

一方、慶大にとっても、長寿社会がもたらす課題の解決は世界トップレベルの研究を推進する「スーパーグローバル事業」の大学の看板研究の一つ。ただ、企業との産学連携の視点を欠いたままでは、大学の研究活動は理論研究に偏りがち。慶大は高齢者と日々向き合う営業現場の情報を研究に取り込みながら、研究成果を社会に還元できるルートも確保できる。

東京五輪開催の20年に日本は65歳以上の人口比率を示す高齢化率はいよいよ30%に近づく。成熟社会のニッポンでは、金融老年学の深化も大きなテーマの一つとなりそうだ。

### 夫源病 互いの意識変革必要 専門家に聞く 北海道新聞 2016年11月21日

夫源病には、定年退職後の男性の生き方が大きく関わっている。夫婦間の関係をどう考えたらいいのか。家庭生活、生きがいなどに詳しい専門家に聞いた。

#### ■3年後めどに人生設計 健康生きがいづくりアドバイザー北海道協議会代表理事・渡辺一栄さん

子育ても終わり、夫が退職するころ、第2の「新婚生活」が始まります。価値観の違う2人が結婚するって大変なこと。一度きりの人生ですから、互いに結婚したという事実を忘れず思いやりを持って暮らしてほしいですね。

ある程度、高齢になったら人生設計をしてみると良いと思います。10年、15年のスパンで設計するのは難しい。だいたい3年後をめどに目標を考えてはどうでしょうか。それで、これから何をすべきかが見えてくるでしょう。

退職後の男性で趣味が見つからなかったら、小さい時にやりたかったことを思い出してください。大人と違って子どものころ好きだったことには打算が入っておらず、本当に興味があることを見つけるヒントになるでしょう。そして料理もぜひ覚えてほしい。新たな趣味にもなりそうです。そして食事全体の量は減っても、肉や卵も食べて低栄養に気を付けてください。



渡辺一栄さん

夫婦共通の趣味で、ライバル関係になって争わないよう注意が必要です。そして退職後でも五つぐらいは好きなことがあるといいですね。一つだけだと、例えば体が衰えてできなくなった時に喪失感が大きいでしょう。一つできなくなったら、別に好きなことを探すといいですね。

現職時代は紺のスーツだった人も、退職後はおしゃれをするチャンスです。シニアになったら学校や職場と違って、自分が一番と思って暮らしていいのです。

善養寺圭子さん



#### ■発想柔軟に意思疎通を 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター理事長・善養寺圭子さん

定年退職後の夫の存在が妻のストレス源になる現象が見られるようになったのは、20年ほど前からだと思います。妻たちは離婚したくても、生活費のことを考えてできない例もあることは確かです。

人の行動には必ず時代背景があります。戦後を振り返ると、こわい父親がいた戦前からの「家父長制」の時代が終わり、まず米国流の民主主義がもてはやさ

れました。家庭電化製品の普及で女性が家事から随分解放され、自由時間を持てるようになりました。今の70代ぐらいの人はそういう時代を生きてきたのです。

そんな中で、妻は夫が外に働きに出ている間、自分が家の中を取り仕切り「お山の大将」のような存在になりがちです。ついつい「夫や子どもは私の言うことを聞くべきだ」と思っていないでしょうか。夫に不満があるなら、夫も自分に不満があるかもしれません。そう思って夫の話聞き、折り合いを付けることも大切です。

一方、夫たちは経済成長の時代を背景に忙しく、家族に向き合うことを煩わしく思い、仕事に逃げ込むような傾向もありました。そして「こうあるべきだ」という価値観が身についている人もいます。「もしかして自分が間違っているかもしれない」と考えることも大事だと思います。

人間関係にはこれが正解というものがなかなかありません。夫も妻も発想を柔軟にしニューモアを忘れず、コミュニケーションを図ってほしいと思います。

### 夫源病「私もつらい」 読者から反響70代女性が大半 動悸や腰痛などの症状も

北海道新聞 2016年11月21日

定年退職後などの夫の存在が、妻のストレスの元になる「夫源病（ふげんびょう）」。10月に2回にわたり、その特徴や注意点を生活面で紹介したところ、読者からさまざまな事例や感想が寄せられた。その一部を紹介するとともに、識者のアドバイスなどの予防策を紹介する。

#### 妻が嘆く夫の行動(読者の投書から)



反応を寄せてくれたのは70代の女性が大半だった。

このうち、73歳の女性の夫は外では良い人だが、家で好きな酒を飲むと人が変わり、口につくのは愚痴ばかり。女性は動悸（どうき）や気分が悪くなったり、仕事をする気が起きないといった症状も訴える。「私が何か言うと反撃される。気持ちを素直にぶつけようものなら何が飛んでくるか分からない。老後は穏やかな暮らしをしたいのに」と嘆く。

75歳の女性は腰痛をはじめ、何年も続く全身の痛みに悩まされている。夫の暴言、罵倒によるストレスから来る痛みと診断されたという。夫から投げつけられる言葉は「ばか!」「黙って従え」「世間知らず」…。そして夫は野菜、豆腐の切り方など、家事にも細かく口をはさむ。

73歳の女性の夫は多趣味で、ギャンブル好き。「知り合いに不幸があってもギャンブルで葬儀に出なかったことがある」と嘆く。女性は、そんな夫の言葉に深く傷ついたことが

ある。女性の母親が亡くなった年に夫が年賀状を書こうとしたため、「今年は喪中だよ」と言ったら「そんなの関係ない。義理の関係だから」と言われた。女性は「それで心を閉ざしてしまいました」と打ち明ける。

また、70歳の女性の退職した夫は趣味もなく朝からテレビ漬けで、上から目線で物を言う。お金は夫が管理していて生活費はもらえず、女性の年金が頼り。ストレスがたまり、吐き気、めまいに襲われることもあるという。

一方、札幌市西区の野村克也さん（71）は退職後、男の料理教室に通い、専門学校にも入学して資格取得の勉強もした。妻の外出についていく「ワシも族」や、妻を連れ出す「お前も族」にならないためだったという。夏はシルバー人材センターに登録して庭仕事を中心に時々働き、自宅では屋根や玄関周りの塗装などにも汗を流す自称「何でもできる夫」だ。

しかし退職後、妻との関係が少々、変わったように感じている。「家にいることが多いので、ささいなことで妻と衝突してしまいます。夫源病の記事を読んで反省し、怒れる高齢者から脱却する決心をしました」と感想を寄せた。

札幌市の70歳の女性からは「私はこの病には絶対かかることができません」という感想が寄せられた。

夫の定年後、一緒に旅行も楽しんだ。しかし8年前、夫を亡くした。夫源病という言葉を目にするたびに、この女性は思う。

「おひとりさままで悲しみ、苦しんでいる女性もたくさんいる。愛する人を失った喪失感、経験しなくては分かってもらえない」（編集委員 福田淳一）

## 小社会 きょう11月22日は語呂合わせで「いい夫婦の日」…

高知新聞 2016年11月22日

きょう11月22日は語呂合わせで「いい夫婦の日」。最近はこの日に婚姻届を出すカップルも多いと聞く。一方で明治文壇の奇才、斎藤緑雨（りょくう）が親友で県出身の思想家、幸徳秋水の結婚に際し贈った祝辞は、一風変わっていた。

「妻は茶漬けなり」。短い手紙の中にそうあったと、妻になった師岡（もろおか）千代子が回想している（風々雨々）。妻が茶漬けとはさてどういう意味かと千代子是不審に思ったが、のちに緑雨が出した随筆でその真意を知る。

「妻は茶漬（ちゃづけ）也（なり）、全（まった）きを之（これ）に求むるは夫の非道也（略）味淋（みりん）鰹節（かつぶし）は一時のみ、茶漬は永久也」。妻に完全を求めてはいけない。こってりしたり、だしが濃すぎたりした料理はいつきのもの。茶漬けは永久にあきがこないとの意だ。

緑雨一流の皮肉で、夫婦仲が末永く続くコツを伝授しようとしたようだ。夫も妻も相手に完璧を求めると、かわいさ余って憎さが百倍ということにもなりかねない。干渉しすぎぬあっさりした関係も、夫婦のありようの一つであろう。

もっとも現実には「世に定めなきものは男女のならひなり」（平家物語）。緑雨は36歳で困窮の中に没し、秋水も女性関係から千代子と離婚、大逆事件で刑死した。夫婦仲は千差万別であり、絶対はあり得ない。

現代の「いい夫婦」も同じことだろう。せめて互いを尊重し合い、一日一日を大切に積み重ねてゆく。平凡ではあっても、そんな茶漬けなら続けられそうだ。

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行